

くるみん・えるぼしの認定通知書交付式を開催しました！

平成29年3月24日、群馬労働局では、次世代育成支援対策推進法に基づく子育てサポート企業（くるみん認定）として認定した株式会社ジーシーシー及び女性活躍推進法に基づく女性活躍推進事業主（えるぼし認定）として認定した株式会社ジュンコーポレイションに対する認定通知書交付式を開催しました。



前列左から、株式会社ジーシーシー 代表取締役 松下 弘明様、群馬労働局長 半田 和彦、株式会社ジュンコーポレイション 代表取締役 小坂橋 義和様

くるみん認定は、子育て支援に関する「一般事業主行動計画」の策定及び目標の達成、女性の育児休業取得率が75%以上、**男性の育児休業取得者がいること**等の基準を満たした企業が受けることができます。

株式会社ジーシーシーでは、計画期間内に**男性1名が育児休業を取得**しました。



えるぼし認定は、女性活躍推進法に基づく行動計画の策定・届出等を行い、**女性の採用倍率や管理職比率等の認定基準を満たした企業**が受けることができます。認定は、基準を満たす項目数に応じて3段階あり、株式会社ジュンコーポレイションは**3段階目（最上級）の認定**です。

半田 群馬労働局長からの挨拶



今の日本社会は高齢化が進んでおり、人手不足の状況が如実に現れている。県内の有効求人倍率は、1.5倍を超えており、殆どの業種で1倍を超えている。仕事はあるが、人が足りないという状況である。実は、70年前から、高齢化社会の問題はわかっており、40年前から、政府としても高齢化社会への対応として色々な施策を講じてきた。しかし、女性の活躍推進や、子育て支援という分野にはなかなか立ち入ることができなかった。

団塊の世代である70歳ぐらいの労働者が抜けて10年経つが、人手不足が深刻化している。製造業では、技術を受け継ぐ世代がならず、運送業界ではトラックの運転手が確保できないという状況である。

こうした中で、厚生労働省としても、子育てを支援する企業を増やし、良い取組をしている企業を広く周知しよう、ということで、平成17年4月から次世代育成支援対策推進法が施行され、くるみ認定制度が始まった。当初は10年間の時限立法として成立したが、平成37年3月まで更に10年間延長されており、少子高齢化の危機的状況の解消を目指している。

くるみ認定については、従業員の子育て支援として、女性だけでなく、男性の育児休業取得実績も認定基準になっており、その他、法を上回る短時間勤務制度の導入等の基準も満たし、株式会社ジーシーを認定したところであるが、子育てを円滑に進めるためには、男女隔てなく、会社としてのバックアップが必要という理念を、今後ともご理解いただきたい。

また、女性の活躍推進は非常に重要であり、現存する社員を大事にしない会社に明日は無いと考えている。女性活躍推進法は、平成28年4月から施行されたが、特に難しい話ではなく、結局、働いている方を大事にしましょうという内容であり、その理解をさらに促すため、えるぼし認定制度がある。女性の立場や、仕事のやりがいなどを大事にしている会社を、国が認定するものである。

一部、誤った運用をしていた会社もあるようだが、この認定を受けるといことは、国が、働きやすい職場であると認定することであり、女性が活躍できる企業にしていくという理念を今後とも持ち続けていただきたい。

えるぼし認定は、県内3社目で、平成28年4月から1年足らずで3社認定できたことは、嬉しく思っている。女性の管理職比率等、5つの厳しい基準を全て満たさないと三つ星（3段階目）は得られないのだが、株式会社ジュンコーポレイションは県内2社目の三つ星認定企業となった。

株式会社ジーシー及び株式会社ジュンコーポレイションの取組内容については、労働局としても、今後、様々な場面で周知し、広めていきたいと考えている。また、両社とも、県内のリーディングカンパニーとして、自ら宣伝していただき、更なる取り組みをお願いしたい。

株式会社ジーシーシー

(代表取締役 松下 弘明 様からのコメント)

本日は、くるみんの認定をいただき、大変ありがとうございました。我々の会社は、あまり聞き及びの無い社名だと思いますが、情報処理サービス産業の職種であり、かつては、3Kと言われるような職種でありました。

しかし、やはり、社員を大事にすることは、企業の存続という観点からも、ひいてはお客様に対するサービスの向上という観点からも、不可欠のものであります。ここ数年は、業務改善、就労環境の改善に努めてまいりました。

その中で、特に女性の活躍や、中高年の活躍は、避けて通れないものです。女性も、仕事を通じて社会と接点を持ち続ける、家庭と仕事を両立していくということは、非常に大事なことでありまして、単に労働力の確保ということだけでなく、その人の人生をより豊かにするものであると考えています。

今回、くるみんの認定をいただいたことをきっかけとして、これからも、より女性が働きやすい会社、中高年の方も安心して働くことができる会社を目指して、頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願いします。



株式会社ジュンコーポレイション

(代表取締役 小坂橋 義和 様からのコメント)

弊社のような中小企業で、かつ、製造業の会社が、三つ星認定をいただけたことに感謝申し上げます。私が社長になって13年経ちますが、就任当時は、女性社員はほぼパートで、社会保険に加入している者も3割程度でした。また、休日日数も年間85日で、典型的な中小の製造業でありました。

現在では、全社員が正社員となりまして、休日日数も自動車メーカーと同じ120日を達成しています。社員ファーストで色々と考えて取り組んできましたので、当然ながら、赤字になったこともありましたが、付加価値を付けるために特殊技術を磨き、取引先も変え、なんとか生き延びてまいりました。

その中でも、最も効果があったのは、社員が生き生きしてきたことであると感じています。今後もより一層、女性が活躍できる環境を整備し、会社を引っ張ってもらえるよう、取り組んでいきたいと考えています。

本日はありがとうございました。

